



NEO G-Child Junior 取扱書



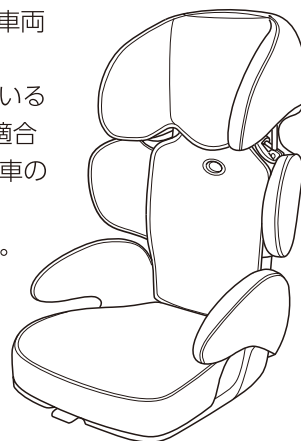
ご使用になる前に

ご使用の前に必ずお読みいただき、取扱書に従い、正しくご使用ください。
また、いつでも読めるように、大切に保管してください。

本製品は、非一体型特定車両改良型年少者拘束装置（特定車両ブースターシート）です。

協定規則129号の第3改定版(UN R129/03)で規定されている年少者拘束フィクスチャ(CRF)B3サイズエンベロープに適合しており、特定車両ブースターシートに対応している自動車の指定された座席にて使用することができます。

ご使用の際には自動車の取扱書も合わせてご確認ください。



取扱書は、ジュニアシートの座部下のポケットに入れて保管してください。

取扱書



当製品は安全、品質の確保に最新の注意を払って製造・販売されておりますが、万一リコール等を実施する場合に、速やかにお客様にご連絡し、修理等を行うため、ご登録をお願いいたします。つきましては、お手数をおかけして申し訳ございませんが、製品梱包箱に付いているお客様登録カードにお名前、ご住所、お電話番号をご記入いただき、お買い上げいただいた販売店にお渡しいただくか、トヨタ自動車株式会社 トヨタ純正チャイルドシートお客様登録カード係まで郵送いただきたく、お願いいたします。

目次

確認しておきましょう	3
次のものがそろっていますか	3
各部のなまえ	4
必ずお読みください	5
マーク表示について	5
緊急時には	5
お子さまの条件	6
ご使用上の注意	9
取り付けできるシートベルト	9
取り付けできないシートベルト	10
お子さまを乗せるときは	11
取り付けるときは	12
こんなことにも注意して	13
背もたれの起こしかた、倒しかた	15
背もたれの起こしかた	15
背もたれの倒しかた	10
ご使用方法	17
お車への取り付けかた	17
背もたれの調整のしかた	20
お子さまの座らせかた	21
お手入れのしかた	23
カバーの取り外しかた	23
カバーの取り付けかた	25
汚れた場合	27
補修部品について	29

確認しておきましょう

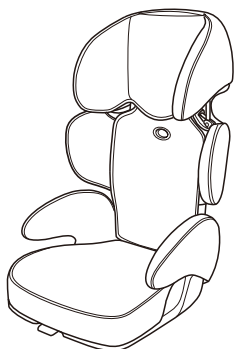
次のものがそろっていますか

ジュニアシートと合わせてご確認ください。

ご使用になる前に、下記の商品がそろっているか、確認してください。

欠品や破損などがございましたら、ご使用にならず、お買い上げの販売店までご連絡ください。お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、ジュニアシートの品番を必ずお伝えください。もし、品番が不明な場合は、底面に貼ってあるラベルに記載されている認可ナンバーをお伝えください。(29ページ)

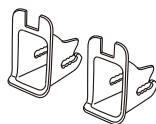
■ ジュニアシート本体



■ 取扱書

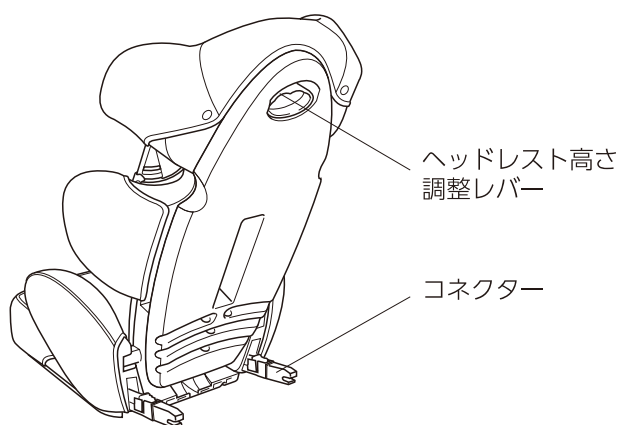
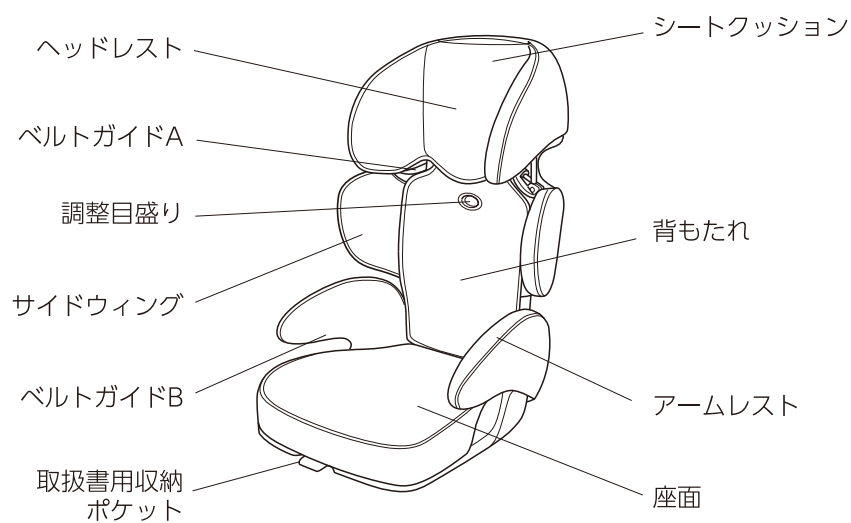


■ ガイドカップ (付属品)



各部のなまえ

ジュニアシートと合わせて確認してください。



必ずお読みください

マーク表示について

この取扱書には、安全にご使用いただくために、特にお守りいただきたいことを、次のマークで表示しています。

これらの記載内容は重要ですので、しっかりとお読みください。

⚠ 警告

取り扱いを誤った場合、死亡または傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が予想される内容を示しています。

□ 知識

ジュニアシートをご使用になる上で守っていただきたいこと、および知っておくと便利なことを示しています。



図示されている行為の禁止を示しています。

緊急時には

衝突時などの緊急時は、あわてず次の手順で速やかにお子さまを救出してください。

- ① お車のバックルのボタンを押してシートベルトのロックを解除し、お子さまにかかっているシートベルトを取り外す。
- ② お子さまを静かにジュニアシートから降ろす。



□ 知識

シートベルトが外れない場合は、シートベルトをハサミなどで切断してお子さまを救出してください。

お子さまの条件

このジュニアシートは、ご使用になるお子さまの条件に合っていることを確認し、正しい取扱いを行ってください。

体 重	100～150cm
参考体重	15～36kg
参考年齢	3～12 歳ごろ



取り付けかた

お車の方向に対し前向きに使用します。



□ 知 識

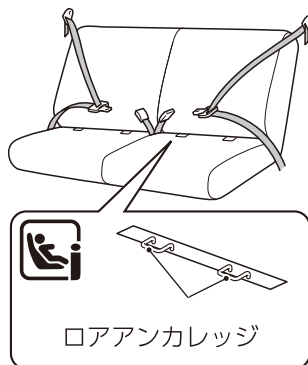
体重、年齢の範囲は、おおよその目安ですのでお子さまの身長に合わせてご使用ください。

ご使用上の注意

取り付けできるシート

進行方向に対し前向きで、3点式シートベルトが付いているシート

車の座席の背もたれと座部との間に装備されたロアアンカレッジに固定することができます。



□ 知識

通常はクッションに隠れ見えない場合があります。また、名称や位置が異なる場合があります。お取り付けに際しましては、お取り付けになるお車の取扱書も合わせてご確認ください。

□ 知識

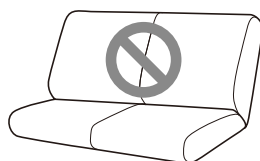
進行方向前方にエアバッグが装備されたシート



ジュニアシートは後部座席でご使用いただくことをお勧めします。やむを得ず助手席でご使用いただく場合は、フロントエアバッグから離すため、座席を一番後ろに下げてご使用ください。
後部座席でご使用いただく場合は、出来る限り前席と距離を離してご使用ください。

取り付けできないシート

シートベルトが付いていないシート



横向き・前向きになっているシート



ジュニアシートを取り付けると運転操作の妨げや、視界の妨げになるシート

⚠ 警告

お車のシートが以上のタイプに該当する場合は、ジュニアシートを取り付けることができません。取り付けた場合、事故等にお子さまや他の乗員が死亡または重大な傷害を負うおそれがあります。

□ 知識

身長135cmを超えるお子さまがご使用できるよう背もたれの高さを調整したとき、ジュニアシートの高さや幅、背もたれの角度(奥行き)によっては、認可された車両であっても取り付けできない場合があります。

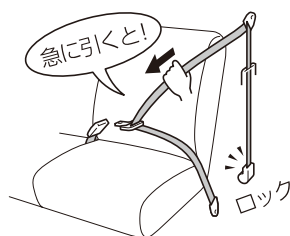
ご使用上の注意

取り付けできるシートベルト

このジュニアシートは、協定規則第16号(UN R16)または同等の基準で許可された3点式巻き取り装置付きシートベルトを装備したお車で使用することができます。

■ ELR (緊急式ロックベルト巻取り装置) 付きシートベルト

シートベルトをゆっくりと引き出すと自由に出し入れできるが、急に引く(急ブレーキなどで体が前に投げ出されるとき)とシートベルトがロックされて引き出せなくなるタイプ。



⚠ 警告

チャイルドシート固定機能付きシートベルトの場合、チャイルドシート固定機能は使用しないでください。

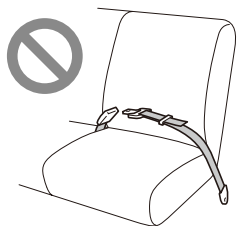
□ 知識

お車のシートベルトの種類・特徴・長さの調整のしかたなど、詳しくはお車の取扱書をお読みください。

取り付けできないシートベルト

■ 2点式シートベルト

肩ベルトがなく腰ベルトの2点で固定するタイプ。



■ ALR(自動ロック式ベルト巻取り装置)付シートベルト

シートベルトを引き出している途中に手を止めると、自動的にロックされ、それ以上ベルトが引き出せない(巻き戻しは可能) タイプ。

■ マニュアル式シートベルト

シートベルトの巻取り装置がなく、通常はシート側面などに固定されているタイプ。

■ パッシブシートベルト

シートに座りドアを閉め、エンジンキーをONにすると肩ベルトが自動で装着するタイプ。腰ベルトは手動。ベルトをはずすときは、ドアを開けるかエンジンキーをOFFにする。

■ NLR(非ロック式ベルト巻取り装置)付シートベルト

シートベルトのロック機構がないため、シートベルトを巻取り装置からすべて引き出し、長さを調整するタイプ。

■ その他のシートベルト

P.9「取り付けできるシートベルト」に記載されていないシートベルト。

⚠ 警告

お車のシートベルトが以上のタイプに該当する場合は、ジュニアシートを取り付けることができません。
取り付けた場合、事故時にお子さまや他の乗員が死亡または重大な障害を負うおそれがあります。

ご使用上の注意

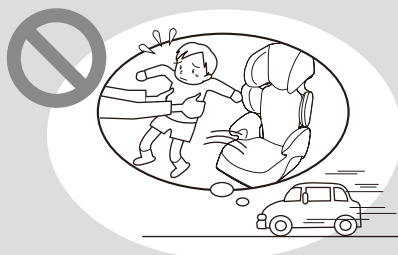
お子さまを乗せるときは

⚠ 警告

お子さまをジュニアシートに座らせたまま車から離れないでください。不慮の事故につながるおそれがあります。



走行中は、お子さまをジュニアシートから乗り降りさせないでください。



ベルトは、緩みやねじれのないようにお子さまの体に合わせて調整してください。



腰ベルトで骨盤がしっかりと高速されるように必ず腰ベルトを低く下げて着用させてください。腹部に腰ハーネスがかかっていると、事故等の時に圧迫されるおそれがあります。



取り付けるときは

⚠ 警告

拘束性能に影響を与えるおそれがあるため、柔軟材料(専用カバー類)を取り外したり、専用品以外に取り換えて仕様しないてください。



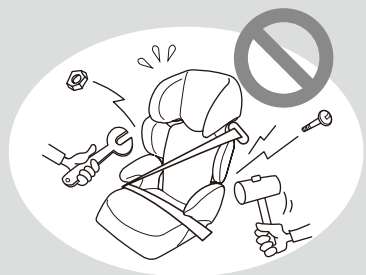
ジュニアシートを刃物等の鋭利なもので傷つけないでください。ジュニアシートが正常な働きをしない場合があります。



肩ベルトが首にかかっていると、事故等の時に圧迫されるおそれがあります。首にかからないよう、肩ベルトの高さを調整してください。



取扱書に記載された以上の分解や構成部品を取り外した状態での使用および指定以外の物との交換は絶対にしないでください。



ご使用上の注意

お子さまを乗せるときは

⚠ 警告

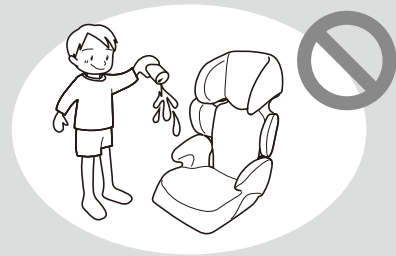
事故等でジュニアシートが強い衝撃を受けた場合は、目に見えない破損があるおそれがあるので、新品に交換してください。



ジュニアシートを保管する時には、強い衝撃を与えたり、長期間屋外など日光が当たる場所には放置しないでください。



ジュニアシートには、精密な部品が組み込まれていますので、水やジュース等をかけないでください。部品の故障原因になります。



⚠ 注意

ジュニアシートが日光に当たりますと、熱くなることがあります。大人が金属部分や樹脂部品に触れて熱さの程度を確認し、お子さまがやけどをするおそれのないことを確認のうえ、ご使用ください。



可動式シートまたは車両のドアにジュニアシートの剛性部分(プラスチック部分等)が挟まれないようにしてジュニアシートを取り付けてください。



ジュニアシートにお子さまを乗せない時でも、安全のため車のシートベルトで必ず固定してください。衝突やブレーキの際にジュニアシートが移動して、けが等をするおそれがあります。



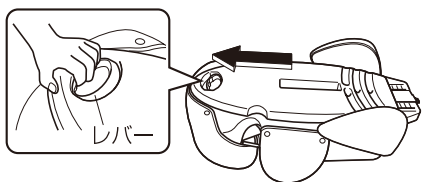
事故発生時、突起物や重量物等乗員に障害を与えるような物をお車の中に放置しないでください。万一の時、お子さまや乗員に当たるおそれがあり、危険です。



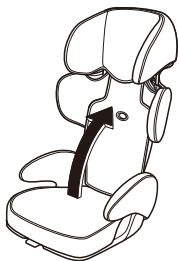
背もたれの起こしかた、倒しかた

背もたれの起こしかた

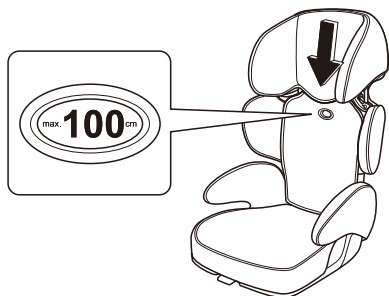
- ① 背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストを引き上げ、最大位置まで伸ばします。



- ② レバーを握ったまま。背もたれと座面が直角になるまで背もたれを起こします。

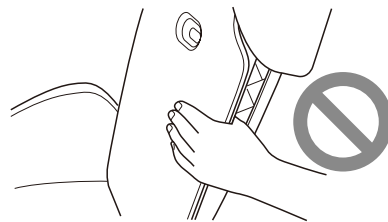


- ③ レバーを握り、調整目盛りのマークに数字が表示されるまで背もたれを下げます。



⚠ 注意

回転部分やスライド部分に指や物などを挟まないようにしてください。

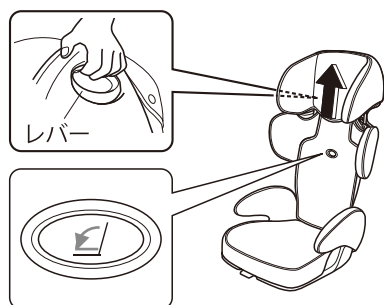


□ 知識

作業はジュニアシートが安定する場所で行ってください。

背もたれの倒しかた

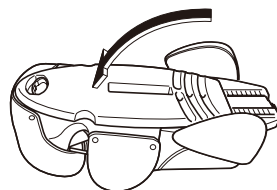
- ① 背もたれ背面のレバーを握り、調整目盛りのマークが  になるまで背もたれを引き上げます。



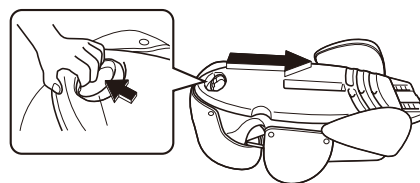
知識

ヘッドレストを引き上げる際、片方の手で座面が動かないように押さえます。

- ② レバーを握ったまま、背もたれを倒します。



- ③ 背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストを下げます。



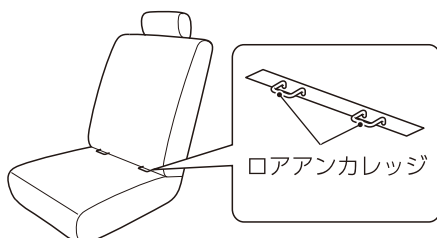
ご使用方法

お車への取り付けかた

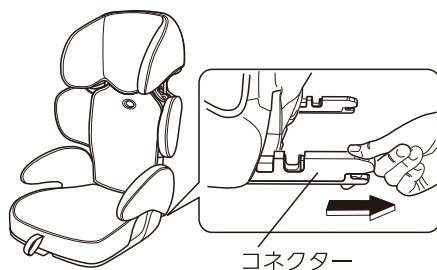
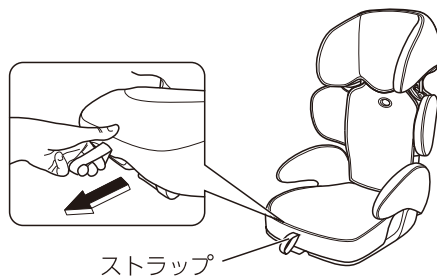
□ 知識

ロアアンカレッジがないお車への取り付けや、コネクターを未使用での取り付けの場合は、④、⑤の操作は必要ありません。

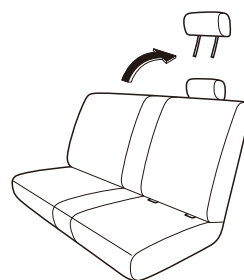
- ① お車にロアアンカレッジがある場合、ジュニアシートのコネクターで固定することができます。



- ② 先端のストラップを引っばった状態で背面のコネクターを引き出してください。



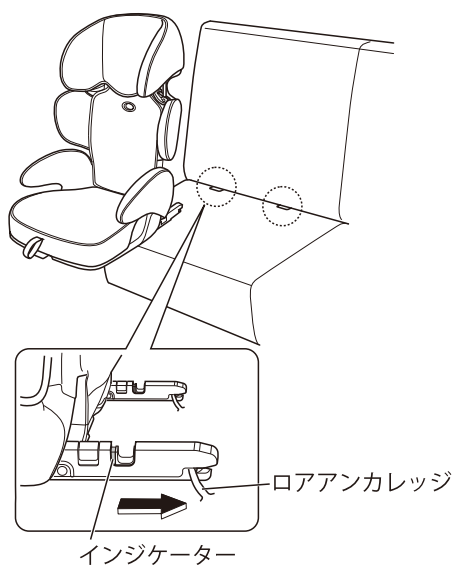
- ③ お車のヘッドレストが取り外し可能な場合は、取り外した状態でジュニアシートを取り付けてください。



□ 知識

取り外したヘッドレストは、お車のトランクルーム等に入れ、大切に保管してください。

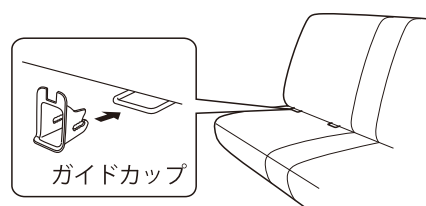
- ④ コネクタをロアアンカレッジにカチャッとロック音ができるまで差し込んでください。
両側ともインジケータが赤色から緑色になっていることを確認してください。



□ 知識

インジケータが見えにくい場合は、ジュニアシートを引っ張りロックしていることを確認してください。

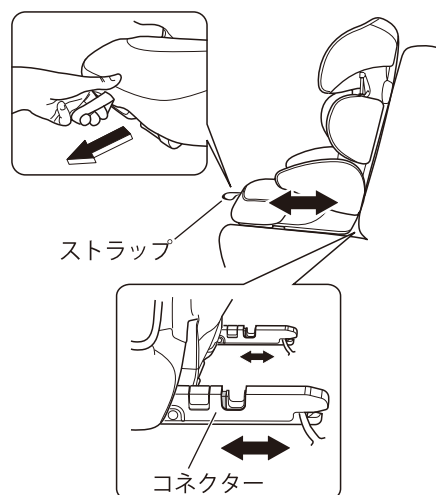
ロアアンカレッジが隠れ、コネクタが差し込みづらい場合は、付属のガイドカップを取り付けた後、コネクタを差し込んでください。



□ 知識

お車によっては、ガイドカップは使わなくても、ジュニアシートに取り付けることができます。

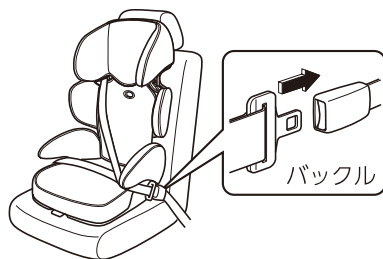
- ⑤ 先端のストラップを引っばった状態で、ジュニアシートを前後させ、ジュニアシートの背もたれがお車のシートバックに接するようにコネクタ長さを調整してください。



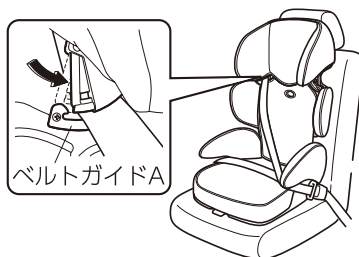
ご使用方法

お車への取り付けかた

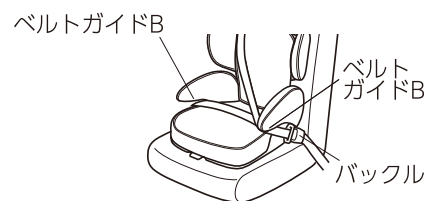
- ⑥ シートベルトをジュニアシートにかけ、シートベルトを確実にロックします。



- ⑦ 肩側のシートベルトをヘッドレストとサイドウィングの間にあるベルトガイドAに通します。



- ⑧ 腰側のシートベルトと肩側のシートベルト(バックル側)をベルトガイドBに通します。

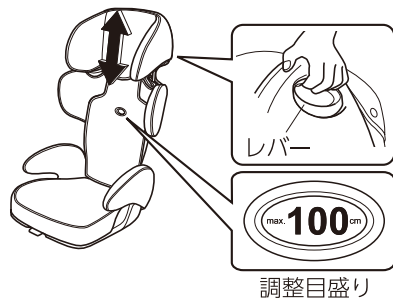


⚠ 注意

ジュニアシートにお子さまが乗っていない場合でもシートベルトはロックしておいてください。ロックしておかないと、衝突や急ブレーキの際にシートが移動して、他の乗員がけが等をするおそれがあります。

背もたれの調整のしかた

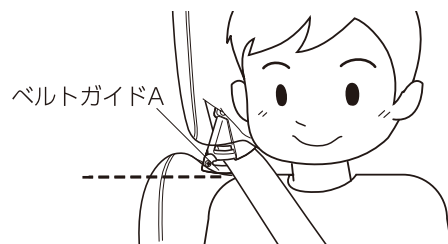
- ① 背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストを上下させます。
調整目盛りにおおよその身長が表示されます。



□ 知識

ヘッドレストを引き上げる際、片方の手で座面が動かないように押さえます。

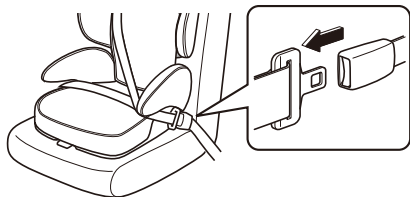
- ② ベルトガイドAの下側がお子さまの肩と同じ高さか、肩よりも高くなる位置に調整してください。



ご使用方法

お子さまの座らせかた

- ① シートベルトのロックを解除します。



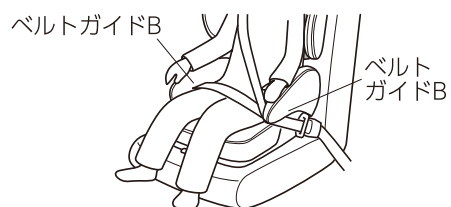
⚠ 注意

肩側のシートベルトはベルトガイドAに通ったままであることを確認してください。

- ② お子さまをジュニアシートに深く座らせ、シートベルトを確実にロックします。



- ③ 腰側のシートベルトと肩側のシートベルト(バックル側)をベルトガイドBに通します。



- ④ お子さまが正しく座れているか、次の事項を確認します。

- ・ベルトは緩みやねじれなくお子さまの体に当たっていること。
- ・腰側のシートベルトがお子さまの大腿部の上を通っていること。
- ・肩側のシートベルトがガイドベルトAを通り、お子さまの首にかからず、肩の上を通っていること。



⚠ 警告

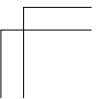
シートベルトがお子さまに正しく通っていないと、衝突時や急ブレーキの時に、重大な傷害を受けるおそれがあります。

□ 知識

取り付けに関して不明な点がございましたら、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



A series of 20 horizontal lines for writing, arranged in a single column in the center of the page.

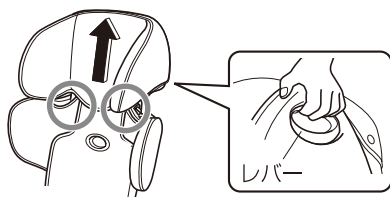


お手入れのしかた

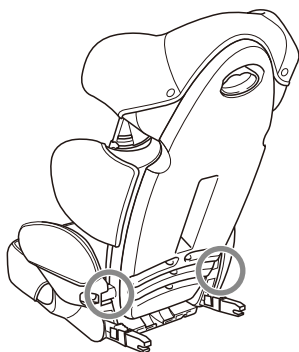
カバーの取り外しかた

<背もたれ中央部のカバー>

- ① 背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストが最大位置になるまで引き上げ、背もたれ上部両側にある2ヶ所の引っ掛けを外す。

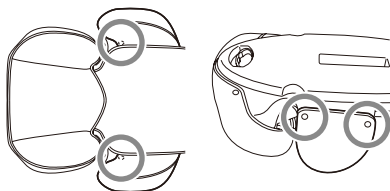


- ② 座部のひじ掛け内側にある背もたれとの連結部に結んでいる紐をほどく。



<サイドウイングのカバー>

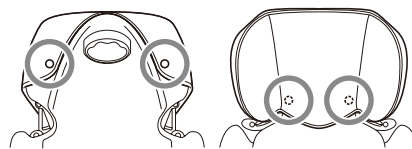
- ③ ウイング外側にある2ヶ所のボタンとウイング内側にある1ヶ所のボタンを外す。



<ヘッドレストのカバー>

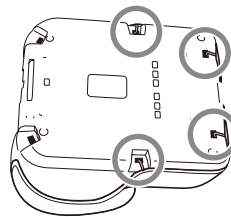
- ④ 裏側にある2ヶ所のボタンをはずし、表面のカバーをめくる。

- ⑤ 表面にある2ヶ所のフックを外す。

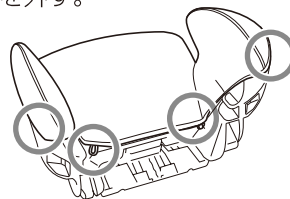


<座面のカバー>

- ⑥ 座面の裏側にある4ヶ所のフックを外す。

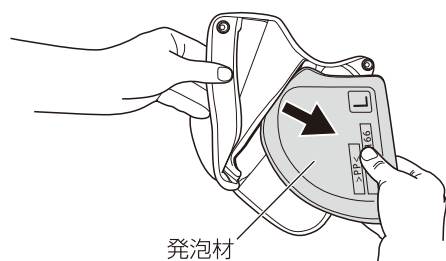


- ⑦ 座面の表面にある2ヶ所の引っ掛けをはずし、ひじ掛け外側にある2ヶ所のフックを外す。



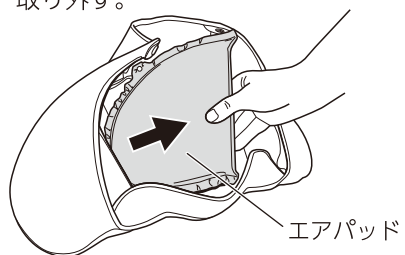
<発泡材>

- ⑧ ウィング部のクッションから発泡材を取り外す。



<発泡材>

- ⑧ ウィング部のクッションから発泡材を取り外す。

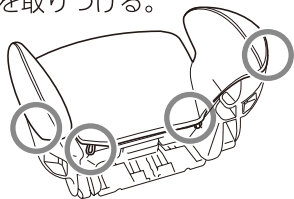


お手入れのしかた

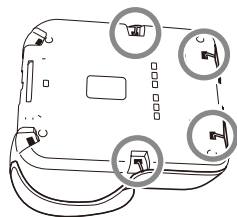
カバーの取り付けかた

<座面のカバー>

- ① 座面の表面にある2ヶ所のひっかけを取りつけ、ひじ掛け外側にある2ヶ所のフックを取りつける。

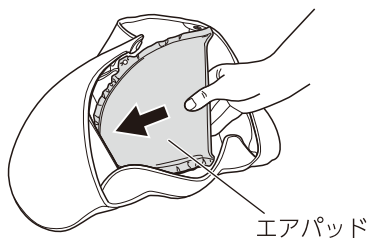


- ② 座面の裏面にある4ヶ所のフックを取りつける。



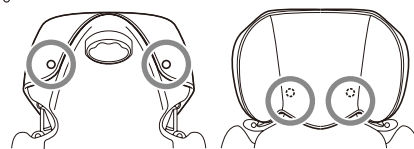
<エアパッド>

- ③ ヘッドレストカバー形状に合わせ、エアパッドを入れる。



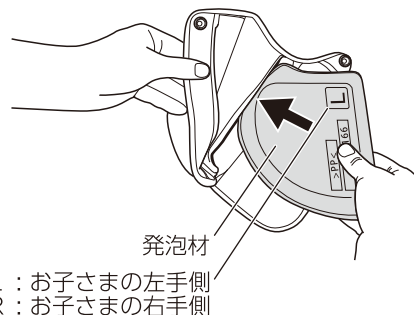
<ヘッドレストのカバー>

- ④ 表面にある2ヶ所のフックを取りつける。
⑤ 裏側にある2ヶ所のボタンを取りつける。



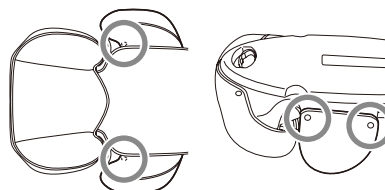
<発泡材>

- ⑥ サイドウィングカバーのウイング内側にある袋に発泡材を入れる。



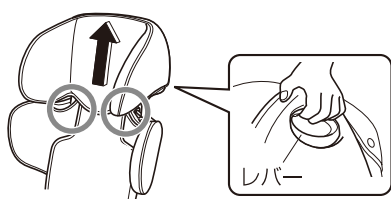
<サイドウィングのカバー>

- ⑦ ウィング外側にある2ヶ所のボタンとウィング内側にある1ヶ所のボタンを取りつける。

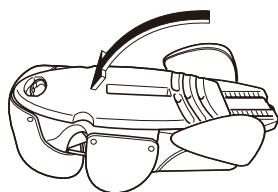


<背もたれ中央部のカバー>

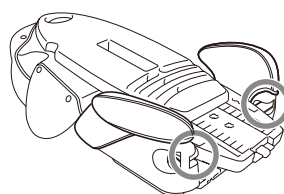
- ⑧ 背もたれ背面のレバーを握り、ヘッドレストが最大位置になるまで引き上げ、背もたれ上部両側にある2ヶ所の引っ掛けを取りつける。



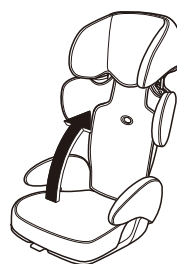
- ⑨ ヘッドレストを最大位置のまま、レバーを握りながら背もたれを倒す。



- ⑩ 座部のひじ掛け部にある背もたれとの連結部に紐を通し、結ぶ。



- ⑪ レバーを握ったまま、座面が垂直になるまで背もたれを起こす。



お手入れのしかた

汚れた場合

<カバー類>

中性洗剤を使用して、手で押し洗いします。

	液温は40℃を限界とし 手洗いしてください。
	漂白材は 使用しないでください。
	ダンプル乾燥は 行わないでください。
	日陰で 干してください。
	アイロン掛けは しないでください。
	ドライクリーニングは しないでください。

⚠ 注意

洗濯後は、完全に乾燥させてからご使用ください。

<本体>

柔らかい布で乾拭きまたは水拭きしてください。

<エアパッド>

乾いた布で乾拭きしてください。

<発泡材>

固く絞った布で水拭きしてください。

⚠ 注意

- ・ 洗剤類を使用しないでください。
変色のおそれがあります。
- ・ 水拭き後は完全に乾燥させてからご使用ください。



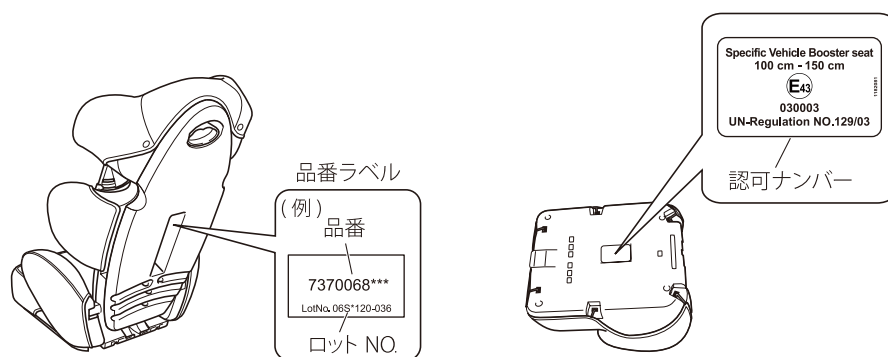
お手入れのしかた

補修部分について

お買い上げの販売店まで連絡ください。

お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、ジュニアシート背面に貼っているラベルの品番を必ずお伝えください。

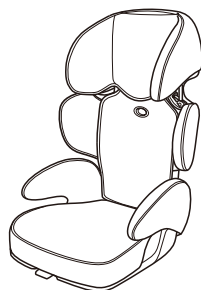
もし、背面ラベルが無い場合には、座面の裏面にあるラベルに記載されている認証ナンバーをお伝えください。



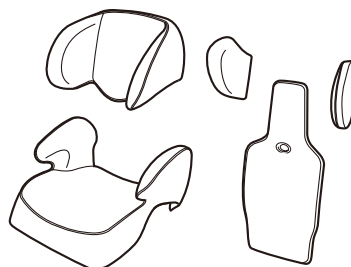
補修部品一覧

番号	用品名	品番	備考
①	ジュニアシート	73700-50010	シート本体 (②含む)
②	シートカバー	73701-50010	

① ジュニアシート

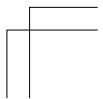


② シートカバー





A series of 20 horizontal lines for writing, evenly spaced and spanning the width of the page.



お問い合わせ・ご相談は下記へお願いいたします。

トヨタ自動車株式会社

お客様相談センター
全国共通・フリーコール

☎ 0800-700-7700

〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号

オープン時間／365日 9:00～18:00

1183487-AA